



いちき串木野市医師会 広報誌  
 医師会立脳神経外科センター



a joint undertaking

vol.20

平成30年7月31日発行

さくら

医療コラム

おしえて! ドクター

もっと知りたい  
 乳がんのこと

金子病院 副院長  
 金子公一先生

P4・5

第4回 乳がんの治療について

部署紹介 居宅介護支援事業所さくら

地域医療連携室	P2・3
ひっかけん体操	P6・7
地域医療を支える 医師会会員病院紹介	P8・9
みんなの掲示板	P10
編集後記	P10





# 部署紹介

知ってほしい。  
わたしたちの思い！

## 地域医療連携室

いちき串木野市医師会立脳神経外科センターは、病院の窓口として地域の医療機関や介護福祉等の関連施設、行政などと様々な場面で相互に連携を図り、患者様を中心とした医療の継続及び介護福祉等の利用に関する支援を行い、地域の資源を有効活用できるよう働きかけることで、安心して療養の場を選択し、生活が送れるような体制・環境作りを目指しています。



看護師2名、社会福祉士1名が  
従事しています。

### 1. 入退院相談窓口

他医療機関やご紹介等に際して、外来受診・入院受け入れに関する連絡や調整を行います。

- ・急性期病院からの紹介受付・調整
- ・ケアマネージャー等からの紹介受付や調整

### 2. 入退院支援

- ① 入院決定時から早期に患者様やご家族と係わることで、不安を解消し治療に専念していただく環境を提供します。(必要に応じて入院説明や入院前の介護サービス利用等の確認、心配事などのお話を聞かせていただきます。)
- ② 退院後の療養生活に不安がある方に対し、入院中から患者様・ご家族と相談(必要時にはケアマネージャーや行政と連携)しながら、退院に向けての調整を行います。また、「最後まで自宅で過ごしたい」と在宅での看取りをご希望される患者様・ご家族の支援をしています。
  - ・介護保険及び介護や福祉サービスの利用についての支援
  - ・在宅医療(訪問診療・訪問看護)に係わる連絡調整や支援
  - ・退院カンファレンス実施
  - ・事情により在宅生活が困難な場合の施設等の紹介・調整

### 3. 医療福祉相談

突然の病気やけがにより生じる生活上の不安や悩み、心配事などの相談をお受けし、面談等を通してその事柄を軽減するための方法などを一緒に考え、支援します。

- ・医療費などの経済的な問題
- ・介護福祉等のサービスや制度に関する相談と利用の支援
- ・他医療機関への転院、介護福祉施設の紹介や調整

## 居宅介護支援事業所 さくら

〒 896-0078  
 いちき串木野市生福 5391-3  
 介護保険事業者番号 4670500406  
**電話番号** 0996-32-4570  
**ファックス** 0996-32-2088  
**営業日** 月曜日～金曜日  
 (土日祝日、8月14日～15日、12月30日  
 ～1月3日は休み)  
**営業時間** 午前8時30分～午後5時30分



### 平成30年6月20日に開設しました。

居宅介護支援事業とは、要介護(1～5)の認定を受けた方が最適な介護サービスを受けることができるようサポートしてくれる専門家、ケアマネージャーが所属している場所です。自宅で介護保険サービスを利用するために必要なケアプランをケアマネージャーが作成・管理するようになります。

介護保険の居宅サービスを受けられる方は、介護認定(要介護、要支援)を受けた後、介護サービス計画書を作成する必要があります。介護サービス計画を作るためには、居宅介護支援事業所に、具体的なサービス内容を相談し、決定する必要があります。このような介護サービス計画(ケアプラン)の作成を代行するのが居宅介護支援事業所さくらです。どうぞ、お気軽にご相談ください。

私が介護の仕事にかかわる上で大切にしている視点は「利用者にとってより良い支援は何かを考え続けること」です。同じような状況であっても、これまでの人生や考え方、置かれている環境などにより支援内容は日々変化すると思うからです。人生の大先輩である高齢者の方との関わりを通じて感じたこと一つ一つを忘れずに、日々成長できる事業所でありたいと思っています。地域の皆様に愛される事業所になれるよう頑張ります。

主任介護支援専門員 上山 美保

# もっと知りたい 乳がんのこと

金子病院 副院長  
金子公一先生



手術

放射線療法

薬物療法

## 第4回 乳がんの治療について

前回乳がんと診断がついた後の検査についてお話をしました。今回は乳がんの治療についてお話をいたします。

### <治療>

乳がんの治療法には、「手術」、「薬物療法」、「放射線療法」があります。手術と放射線療法は、治療をおこなった部分にだけ効果が期待できる「局所療法」です。一方、薬物療法は乳房以外の組織や臓器にも存在する可能性のあるがん細胞に対しておこなわれる「全身療法」です。乳がんの治療は、手術、放射線療法、薬物療法の中から、個々の患者さんの状態に合ったものを組み合わせておこないます。

#### ●手術

乳がんの初期治療で基本となるのは、乳房内のがんを取り除く外科手術です。手術にはがんが存在する部分のみを切除して乳房を残す「乳房温存手術」と、乳房全体を取り除く「乳房切除術（全摘術）」があります。乳房を全て切除しても、温存しても、その後の経過にほとんど差がないことがわかっています。乳房全摘術をしても、患者さんが希望される場合は、ご本人の体の組織あるいは人工物を用いて乳房を作る乳房再建手術もおこなうことができます。

#### ●放射線療法

放射線療法は、がん細胞に高エネルギーの放射線を照射して、増殖を抑えたり、死滅させたりする治療法です。痛みを伴わず副作用も少ないうえ、乳がんにも効果が高い治療法です。手術の後に、手術をした領域やリンパ節領域に放射線照射を行うと、局所（手術をした場所やその周辺）での再発が減ることがわかっています。局所再発率が減るとひいては後の遠隔転移を減らす、すなわち治療する可能性を高めることがわかっています。

#### ●薬物療法

多くの乳がんでは、再発・転移を防ぐ目的で手術後に薬物療法が行われます。また、手術前に行う薬物療法もあり、再発・転移を防ぐ目的に加えて、がんを縮小させることで手術を行うことが困難な乳がんを手術できるようにしたり、しこりが大きいために乳房温存術が困難な乳がんを温存できるようにすることを目的に行います。用いられる薬物には、抗がん剤、ホルモン剤、分子標的薬などがあります。

今回は最終回になります。がんが診断されたら多くの方が気が動転してしまいます。

がんが診断されたときの心構えについてお話しします。

### (番外)

#### 遺伝子検査(オンコタイプ Dx、マンマプリント等)

乳がんといっても、一人ひとり乳がんの特徴は異なります。たとえば、同じ治療を行ってもその効果は個人差があります。このような一人ひとりの違いについて、乳がんの遺伝子を調べることで、個人個人の乳がんが再発する可能性と術後補助療法の治療効果を予測する新しい検査です。検査によって乳がんの再発に関連する21～95種類の遺伝子について調べます。とても優れた検査で、世界的には標準の検査となりつつあり、日本でも検査はできます。ただ、今のところ医療保険の適応はなく、やや高額の検査になります。個人的には早く保険適応になることを望んでいます。



医療法人あさひ会 **金子病院**

◆ 外科・胃腸科・肛門科・呼吸器科・放射線科・内科・リハビリテーション科

理事長 / 金子 洋一  
院長 / 松本 正隆  
住所 / いちき串木野市照島 6002 番地  
電話 / 0996-33-0011



# 口から元気！ひっかけん体操

作成：いちき串木野市言語聴覚士  
いちき串木野市地域包括支援センター  
尾崎(脳外科センター)  
東福(脳外科センター)  
内田(ライフハーバー)  
森重(えんでん内科)

飲み込む力をつける・誤嚥を防ぐ・口から元気を保つ

## ◎ 嚥下とは？

嚥下(えんげ)とは「飲み込み」のことです。

嚥下は、舌やお口の周り、首などの筋肉を使って、食べ物や飲み物をのどの方へ送り込み、のどを通過した食べ物をさらに食道へ送り込む一連の動作を指します。ひっかけん体操は、そのために必要な筋肉の体操です。

## ◎ ひっかけん体操とは？

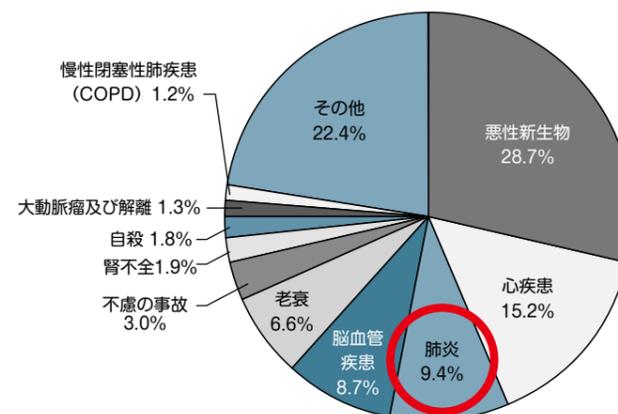
ひっかけん体操をおすすめする目的のひとつは「誤嚥予防」のためです。

誤嚥とは、通常食道に行くべき食べ物や飲み物が、誤って気管へと入り込んでしまうことです。食べ物やだ液に含まれる細菌が原因で、誤嚥性肺炎を引き起こす危険性もあります。

ひっかけん体操を続けていくことは、食べるための筋肉のトレーニングだけでなく、笑顔をつくることや、楽しくおしゃべりをするにもつながります。これは、使っている筋肉がほとんど同じためです。筋肉は、動かすほどリハビリになり、バランスよく協力し合う動きへと改善されます。

ぜひ皆さんでひっかけん体操をしましょう！まずは第1回目あご・口唇・頬編から！

主な死因別死亡数の割合(平成27年)



出典：平成27年人口動態統計月報年計(概数)(厚生労働省)

## ひっかけん体操の開始と歴史

ころばん体操の2年3ヶ月(平成29年7月24日から)の時点で口の体操ができないか平成29年4月に包括支援センターより医師会の言語聴覚士(以下ST)に依頼

5月1日、5月23日、6月12日の3回、いちき串木野市の地域包括支援センタースタッフとST(3施設)で会議し、内容や評価項目を決定

7月5日、いちき串木野市の歯科衛生士へ伝達講習

7月24日、いちき串木野市の公民館でひっかけん体操開始(いちき串木野市地域包括支援センター職員、歯科衛生士、ST)

1年3ヵ月後の平成30年10月から再評価+継続支援の為にCD配布予定

## 第1のひっかけん体操(あご・口唇・頬編)

(うさぎとかめ) 作成：いちき串木野市言語聴覚士(尾崎、東福、内田、森重)  
いちき串木野市地域包括支援センター

【目的】・飲み込む力をつける・誤嚥を防ぐ・口から元気を保つ

あご・口唇・頬編

- ① 開口運動
- ② 口唇の運動
- ③ 頬の運動

口唇や顔面のトレーニングになります。美顔効果あり!!

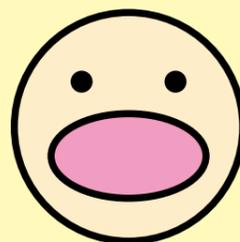


椅子の上でまず姿勢を整えましょう

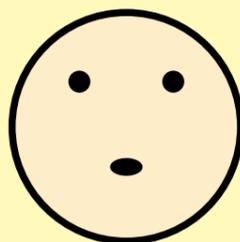
### ① 開口運動

もしもかめよーかめさんよ  
あゆみののろいものはない

せかいのうちでおまえほど  
どうしてそんなにのろいのか



「あ」の口  
口を大きく開ける

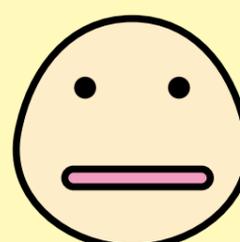


「ん」の口  
口を閉める

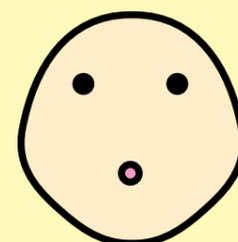
### ② 口唇の運動

なーんとおっしゃるうさぎさん  
むこうのおやまのふもとまで

そんならおまえとかけくらべ  
どちらがさきにかけつか



「い」の口  
口を横に引く

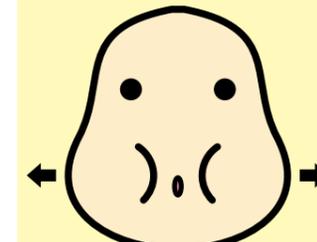


「う」の口  
口をすぼめる

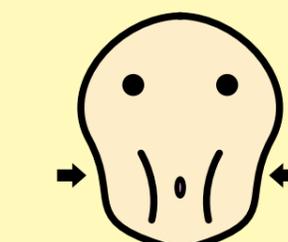
### ③ 頬の運動

どんなにかめがいそいでも  
ここでちょーとひとねむり

どうせばんまでかかるだろ  
グーグーグーグーグーグー



口を膨らませる



口をへこませる

## 医療法人杏林会 丸田病院



◆ 内科・消化器内科・血液内科

理事長名 / 丸田 修 士  
 院長名 / 下高原 茂 巳  
 住 所 / いちき串木野市旭町 83  
 電 話 / 0996-32-2263  
 診療時間 / 【月・火・水・木・金】  
 午前 9:00～13:00  
 午後 14:00～18:00  
 【土】  
 午前 9:00～13:00  
 休 診 日 / 日曜・祝日・土曜午後

我々医療法人杏林会は、丸田病院を拠点に地域に根差した利用者様中心の医療・保健・福祉を实践するために、同じグループの社会福祉法人慈昂会と共に質の高いサービスの提供を目指しています。

### 医療法人杏林会 介護老人保健施設 ライフハーバーいちき

管理者 丸田 修 士  
 いちき串木野市大里 2901-2  
 電話 0996-36-5353 FAX 0996-36-5352



入所 (69床)  
 短期入所療養介護  
 (ショートステイ)  
 通所リハビリテーション  
 (デイケア)  
 1日定員 40名

### 医療法人杏林会 グループホームあんずの家 (認知症対応型共同生活介護)

管理者 境田 恵  
 いちき串木野市桜町 39-1  
 電話・FAX 兼用番号 0996-32-8111



平成 15 年 8 月開設  
 入所 (18床)  
 (2ユニット)

### 社会福祉法人慈昂会

理事長 丸田 大 剛  
 本部 鹿児島県いちき串木野市大里 992  
 電話・FAX 0996-36-3060



いちき在宅介護支援  
 センター  
 いちき串木野市湊町  
 1丁目 29  
 TEL0996-36-5811



養護老人ホーム  
 市来松寿園  
 いちき串木野市大里 992  
 TEL0996-36-2114

特別養護老人ホーム  
 吹上園  
 いちき串木野市大里 992  
 TEL0996-36-3060  
 (ショートステイあり)



全室個室、ユニット型の施設です。  
 ショートステイ (10床) ありま  
 すのでぜひ、ご利用下さい。



地域密着型特別養護老人ホーム  
 吹上園 ふもと  
 いちき串木野市上名 2775 番地 1  
 TEL0996-29-3070

## 医療法人金斉会 ふくもと整形外科・内科クリニック



院長名 / 福元 隆 史  
 副院長名 / 福元 まゆみ  
 住 所 / いちき串木野市春日町 8 番地  
 電 話 / 0996-32-4145  
 診療時間 / 【月・火・水・金・土】  
 午前 9:00～12:00  
 午後 14:00～18:00  
 【木】  
 午前 9:00～13:00  
 休 診 日 / 日曜・祝日・木曜午後

◆ 整形外科・内科・リハビリテーション科・  
 リウマチ科

かかりつけ医で、『ときどき入院、ほぼ在宅』を支援します。

当クリニックでは、整形外科医と内科医が皆様の健康管理と維持をサポートしています。患者様の運動機能の向上と維持をリハビリテーションを中心に取り組んでいます。また、産業医として企業従業員様の健康管理等、労働安全衛生にも努めています。

介護サービスでは、利用者様が少しでも永く住み慣れた『在宅』生活を送れるように、通所リハビリテーション (デイケア) をとおして支援しています。また、有床診療所の空床を利用した短期入所療養介護 (ショートステイ) を実施して、ときどき『入所』『入院』できる環境と整形外科・内科の医療面でのサポートで、『ときどき入院、ほぼ在宅』を目指して利用者様に寄り添ったサービスが提供できるように小規模ではありますが、日々努力しています。また、居宅介護支援事業所を併設してケアマネージャーがご利用者、ご家族様のご相談に応じております。

『私たちは患者様に、満足度の高い医療サービスを誠意と笑顔をもってお届け致します』をモットーに頑張っています。



本日、勤務のスタッフ。頑張るぞー！オー!!  
 (総員 39名)

### トピックス

#### リハビリテーション室を改装しました。

広々としたスペースで患者様の運動機能の維持・改善にスタッフ一同取り組んでいます。



#### デイケア室も改装しました。

全ての機能を一体化して利用者様の安全を図りました。

【介護サービス部門】

- 通所リハビリテーション 利用定員 30名/日  
 利用時間 基本：6時間～7時間
- 短期入所療養介護 (ショートステイ)  
 空床利用型 3名程度/日
- 居宅介護支援事業所併設



# みんなの掲示板

## さのさ祭りに参加しました!

昨年、職員の声から踊り連への参加が始まり、今年で2年目となりました。

今年は例年になく全国的に猛暑。祭り当日も気温は30度を越える中、多くの職員が集りました。“医療スタッフとして地域を盛り上げたい”“退院した患者さんに自分たちが踊っている姿を楽しんでもらいたい”など、参加した職員はそれぞれの想いを胸に秘め法被の袖に腕を通しました。踊りの道中、関わりのあった患者さんやご家族と再会を喜び、一緒に支援した他事業所の職員と抱擁を交わすなど、地域行事に参加する楽しさと有難さを感じました。

来年もどんな方と祭りで出会い、つながることが出来るか楽しみです。

山下 孔明



編集後記

厳しい暑さが続いています  
が、西日本豪雨災害でお亡くなり  
になられた方のご冥福をお祈  
りするとともに、ご遺族の皆さ  
まにお悔やみを申し上げます。

脳外科センターでは、地域医  
療連携室がリニューアルし、居  
宅介護支援事業所さくらが新  
設され今回の誌面上にて紹介さ  
せて頂きました。地域や周辺施  
設との懸け橋になる笑顔が素敵  
なスタッフが揃っています。医  
療コラムでは、金子病院の金子  
公一副院長に「もっと知りたい  
乳がんのこと」の治療を中心に  
解説して頂いています。

表紙の写真は、「いちき串木  
野サンセットパーク」で夕日を  
撮ってみたいと思い撮影してき  
たものです。「黄昏」をイメー  
ジされた方もいらっしゃると思  
います。調べると昔は「たそか  
れ」という言葉だったそうで江  
戸時代以降に「たそがれ」と読  
むようになったそうです。夕方  
に薄暗くなった際に、人の顔が  
見分けにくくなり「誰だあれは」  
という意味で「誰そ彼(たそ  
かれ)」と言ったそうです。そ  
のことから「たそがれ(黄昏)」  
は夕暮れの薄暗くなった時を指  
す言葉となったようです。現実  
と未来に光が差し込んでいる印  
象的な写真が撮れました。

文責 坂下寛志